

奈良の都の今昔 知ればもっと楽しい奈良のこと!



①朱雀門 ②西宮 ③中央の朝堂院 ④第二次大極殿 ⑤東の朝堂院
⑥内裏 ⑦大膳職 ⑧宮内省 ⑨大蔵省 ⑩太政官 ⑪造酒司 ⑫馬寮

1 平城宮跡 世界遺産 **平城京天平祭の会場!**

710年から長岡京への遷都までの74年間、平城京の中心であった120haもの宮跡。朱雀門、東院庭園、宮内省、第一次大極殿などが復原されている。資料館では発掘の様子や復原模型が展示され、遺構展示館では遺構をそのまま見ることが出来る。平成30年3月に平城宮跡歴史公園「朱雀門ひろば」が開園した。

4 興福寺 世界遺産



藤原鎌足の病氣平癒を願って夫人の鏡女王が立てた山階寺が発祥。平城遷都に伴い現在地に移転、興福寺と改める。広大な伽藍を擁し、繁栄を極めたが、明治時代の廃仏毀釈で大きな影響を受けた。現在は天平伽藍の再建がすすんでおり、平成30年10月に中金堂の落慶をむかえた。

5 元興寺 世界遺産



飛鳥に建立された法興寺が平城遷都により移建され元興寺となり、平成30年には創建1300年の節目を迎えた。平城遷都に伴い移築された。古代は南都七大寺の一つとして広大な寺域を誇るが衰退し、中世には浄土信仰の中心として庶民の信仰を集めた。現在、極楽堂と禅室の屋根の一部には、飛鳥・奈良時代の古代瓦が葺かれている。

2 東大寺 世界遺産



聖武天皇の発願により大仏の造立が始まり、752年には大仏開眼供養会が営まれた。天平時代の仏像を含め、国宝・重文の貴重な文化財が多数残されている。当初の大仏殿は、間口が現在の約1.5倍。東西に配置されていた七重塔の高さは100mともいわれ、本尊の盧舎那仏は「奈良の大仏さん」として親しまれている。

3 春日大社 世界遺産



御蓋山の山頂に、武甕槌命が白鹿に乗ってやって来たとき、奈良の鹿が神の使いとされるゆえんとなった。768年に社殿を造営以来、千古の森の中に朱の柱、白い壁、自然の檜皮屋根の本殿・社殿が維持され、20年毎に式年造替が行われる。平成30年に、御創建1250年をむかえた。

6 薬師寺 世界遺産



天武天皇が皇后(後の持統天皇)の病氣平癒を祈って発願し、藤原京に建立。平城遷都に伴い移築された。朝廷の庇護を受け、南都七大寺として栄えたが、東塔以外はほとんど兵火により焼失。1976年以降、金堂、西塔、中門、大講堂、食堂等を再建。12年の歳月をかけた行われた国宝東塔大修理が完了した。

7 唐招提寺 世界遺産



753年の6度目の渡航で来日を果たした鑑真和上の寺院。奈良時代の建築である金堂、講堂、宝蔵、経蔵は現在も残り、講堂は平城宮の東の朝集殿を移築改造したものとして知られている。鑑真和上像、盧舎那仏坐像、薬師如来立像、千手観音立像など天平彫刻の傑作も多い。

へいじょうきょうてんぴょうさい
平城京天平祭

入場無料
会場内でのイベント一部有料



元明天皇と貴族たちの華やかな行列
5/3 平城京天平行列
平城遷都之詔

5/3~5 衛士隊の再現
中国スーパー雑技団

5/4 鷹狩り
妖怪書家 逢香による
トークとパフォーマンスショー

5/5 天平散楽行列

あわせて巡りたい
平城宮跡周辺の社寺

8 西大寺

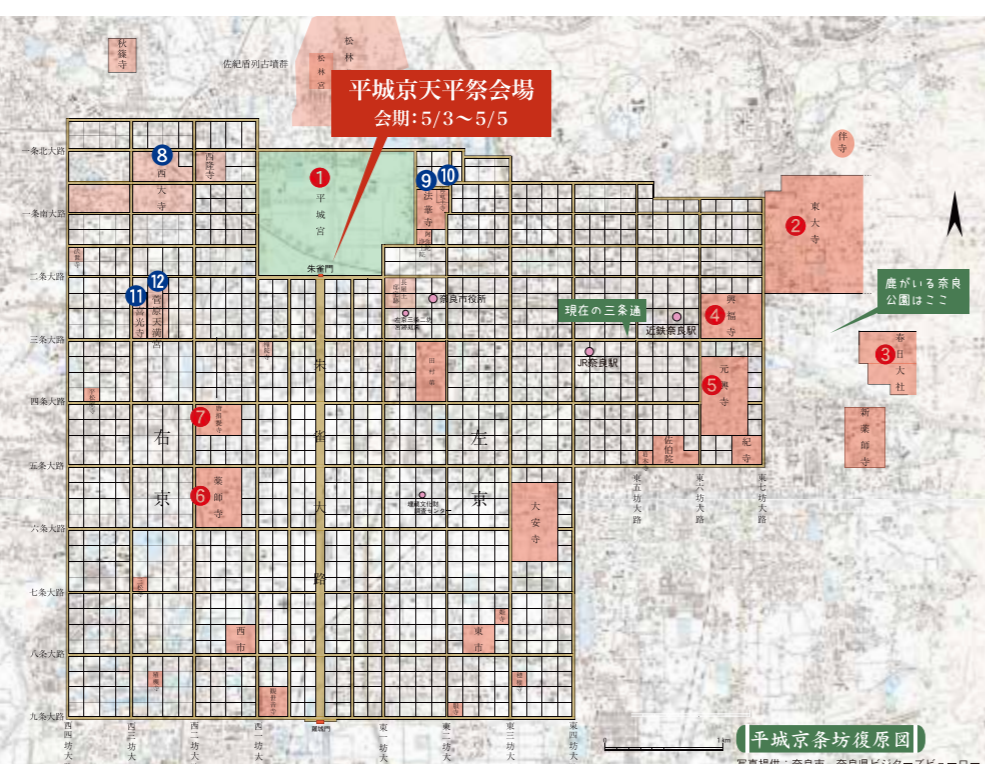
奈良時代に称徳女帝の勅願で宮西の地に創建された官大寺。南都七大寺の寺格を有し、当初は多数の堂舎が建ち並ぶ壮麗な伽藍を誇ったが、平安遷都後は衰退した。鎌倉時代に稀代の名僧・興正菩薩観上人により復興され、その法灯を今に伝える。現代の本堂、四王堂、愛染堂は江戸中期の再建。巨大な茶碗で抹茶を振る舞う大茶盛でも有名。

9 法華寺

奈良時代、聖武天皇が創建した総国分寺の東大寺に対し、光明皇后の発願により総国分尼寺として建立された。平安京遷都とともに衰退したが、淀君により現在の伽藍に整えられた。光明皇后がモデルといわれる国宝十一面観音菩薩立像をはじめ、国名勝に指定される江戸初期の名園「法華寺庭園」など、趣深い佇まいを留める佐保の名刹。

10 海龍王寺

平城遷都以前から存在した寺院が、光明皇后と藤原氏によって奈良時代最新の仏教寺院に発展。遣唐使の航海安全祈願を行うとともに、平城宮の内廷寺院として聖武天皇と光明皇后を支えた。国宝・五重小塔と重文・西金堂は内廷寺院の面影を遺す唯一の建造物として価値が高い。9月には海龍王のご利益をいただく「龍王まつり」が執り行われる。



11 喜光寺

奈良時代の高僧、行基菩薩が創建と伝わり、東大寺大仏建立のための布教活動の拠点とした寺。また、行基菩薩はこの寺で入寂した。本堂は、東大寺造営の際の大仏殿の雛型として建てられたとの伝承から「試みの大仏殿」と呼ばれる。蓮の名所として知られ、夏には250鉢の蓮が境内を華やかに彩る。

12 菅原天満宮

菅原道真公とその祖先を祀る日本最古の天満宮。古代の土師氏に関わる地にあり、菅原氏発祥の地、菅原道真公生誕の地と言われる。道真公の神徳にあやかり、試験合格・学徳向上の祈願や文筆にいそむ人々に厚く信仰されており、境内には文筆向上を祈願する筆塚が建てられている。また、梅の時期には毎年「盆梅展」が行われ、賑う。



2022
5/3 火祝 ~ 5/5 木祝
10:00~16:30 *雨天時一部中止 <https://tenpyosai.jp/>

会場 平城宮跡 朱雀門ひろば
JR奈良駅西口から **無料シャトルバス運行**
ぐるっとバス運行
近鉄奈良駅・近鉄大和西大寺駅から15分間隔100円(小学生以上)で運行
会場へは公共交通機関をご利用ください
詳しくは「奈良 アクセスナビ」で検索

【主催】平城京天平祭実行委員会、平城宮跡にぎわいづくり実行委員会、奈良県、奈良市
【事務局】平城京天平祭実行委員会 TEL.0742-25-0707 (平日10:00~17:00) FAX.0742-25-0710
ご来場の際はマスクの着用をお願いいたします。発熱のある方はご来場をご遠慮下さい





5/3 平城京天平行列

朱雀大路～朱雀門ひろば ●13:00～13:50

朱雀大路から朱雀門まで平城京の時代の装束をまとった貴族、官人が行列。朱雀門において、「平城遷都之詔」を発する儀式を行います。



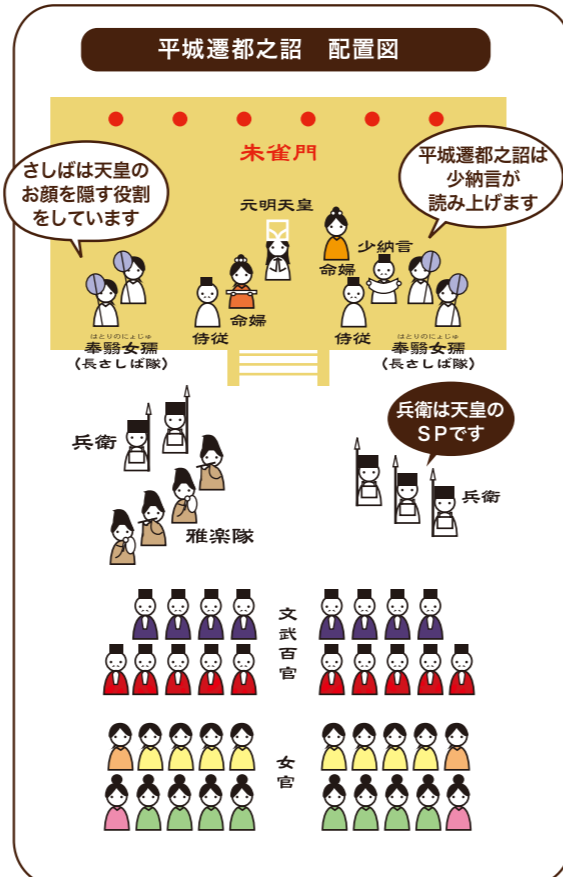
見どころ!

元明天皇 藤原京から平城京へ遷都之詔を発した女性天皇。

侍従 天皇に側近奉仕する文官。

少納言 朝廷の最高機関である太政官の職の一つ。詔を詠みあげる。

奉翳女孺 (はとりのよじゆ) 御所内の雑事を司る女官の中で、天皇のお顔を長いさしばで隠す役割。



さしばは天皇のお顔を隠す役割をしています

平城遷都之詔は少納言が読み上げます

兵衛は天皇のSPです



5/5 天平散楽行列

朱雀大路～朱雀門特設ステージ ●13:20～13:50

大道芸のみなさんが行列します。



5/4 鷹狩り

朱雀門ひろば ●10:30～ ●13:00～

古代から今に伝わる「鷹狩り」。諏訪流の鷹匠によるダイナミックな放鷹術を披露します。



5/3 中国スーパー雑技団

朱雀門特設ステージ 5/3●11:30～、14:00～ 5/4●11:10～、13:40～ 5/5●11:00～、15:00～

迫力ある様々なパフォーマンスを披露! 中国スーパー雑技団がステージに登場!

5/3 書道と音のパフォーマンス

朱雀門ひろば 5/3●15:00～

書道家・中川彩河さんが三味線の調べに合わせてパフォーマンス。

5/4 妖怪書家 逢香によるトークとパフォーマンスショー

朱雀門ひろば 5/4●14:00～

「妖怪書家」の肩書で活動する逢香さんが、墨で絵や書を大きく描きあげます。当日はトークショーも開催。作品は、見てのお楽しみ!



5/3 朱雀門北西 AO HARU-site ●13:00～16:00

AO HARU-siteへようこそ! はるかぜライブ

奈良女子大学有志によるステージイベント



5/3～5 天平衣装体験

●10:00～16:30 (受付は16:00まで) 1人1回 1,000円

貴族の衣装・男女(大人用、子ども用)を用意しています。天平人になりきって平城宮跡内を巡りましょう。



5/3～5 さくら茶会

●10:00～16:00 1人500円

県内の中高大学生・社会人の茶道部が日替わりでお点前を披露。

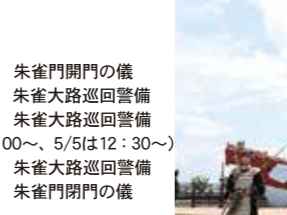
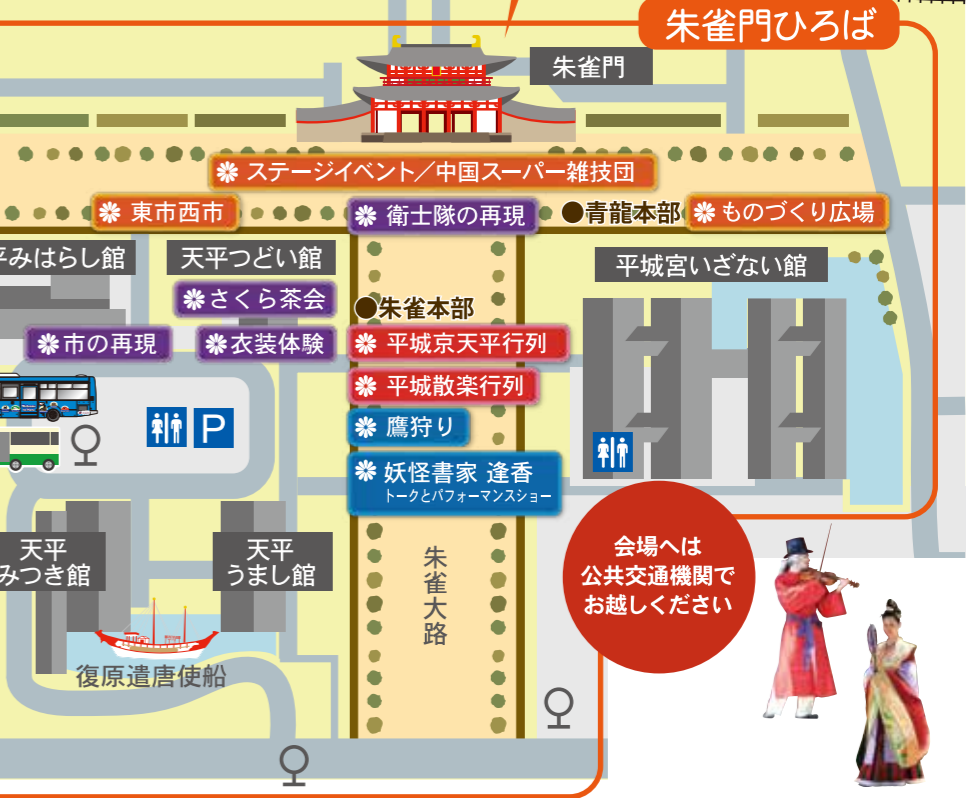
5/3～5 衛士隊の再現

朱雀門開閉の儀 都の警備を行っていた衛士隊の再現をします。隊長の合図で、槍隊・弓隊・太鼓隊が厳粛に進行します。



5/3～5 天平人の大道芸

会場内随時 様々な曲芸を披露! 神出鬼没の大道芸をお楽しみに♪



5/3～5 奈良時代の市の再現

平城京の日々の営みを再現。愉快な商人たちに会いに行こう!



5/3～5 東市西市

朱雀門ひろば 往時の「市」をイメージしたお店で、大和のうまいもんが勢揃い。「天平野菜市」は地元の新鮮野菜が盛りだくさん!

5/3～5 子どもの大人も楽しめるものづくり広場

朱雀門ひろば 勾玉づくり、竹細工、万華鏡などメニューいろいろ

平城京天平祭 2022 5/3(火・祝)～5/5(木・祝) 10:00～16:30 雨天時一部中止

場所: 平城宮跡 朱雀門ひろば (近鉄大和西大寺駅南口から徒歩約20分、JR奈良駅西口からバス約15分)

主催: 平城京天平祭実行委員会 平城宮跡にぎわいづくり実行委員会 奈良県 奈良市



ご来場の際はマスクの着用をお願いいたします。発熱のある方はご来場をご遠慮下さい

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、期間や内容等が変更・中止となる場合があります。